

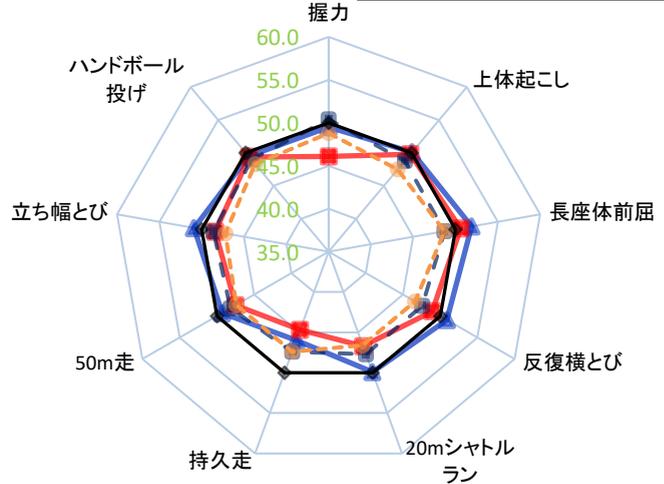
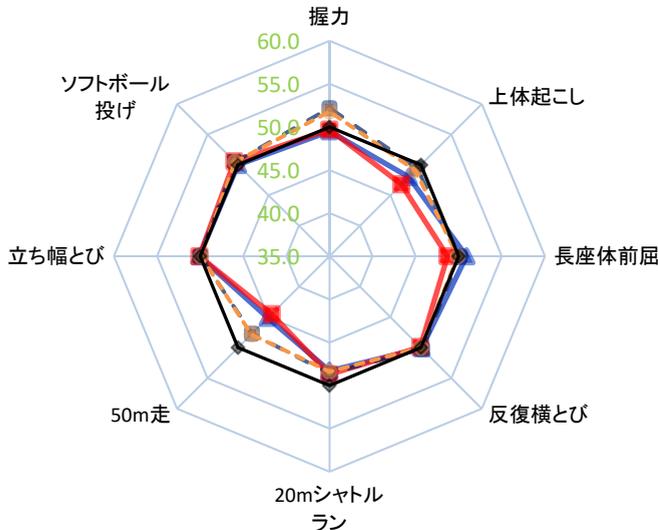
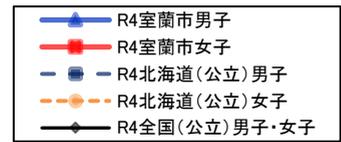
■ 室蘭市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校9校・児童数556名、中学校7校・生徒数557名)

【各種目の状況】

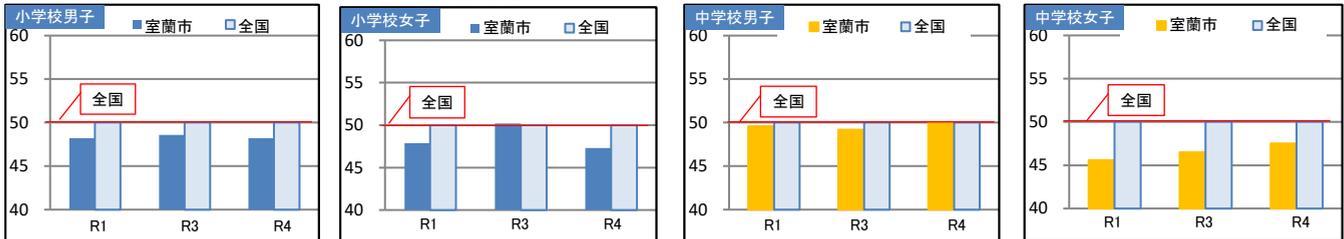
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】

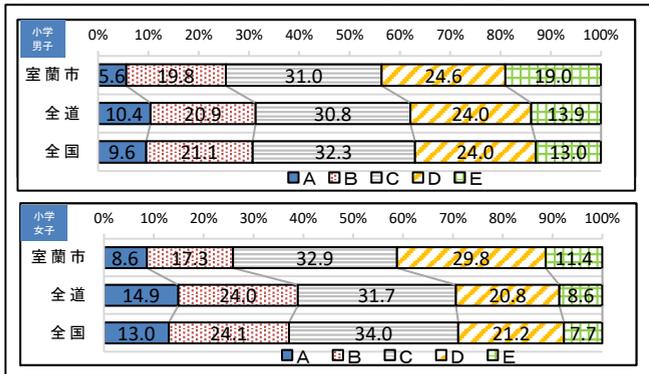
【中学校】



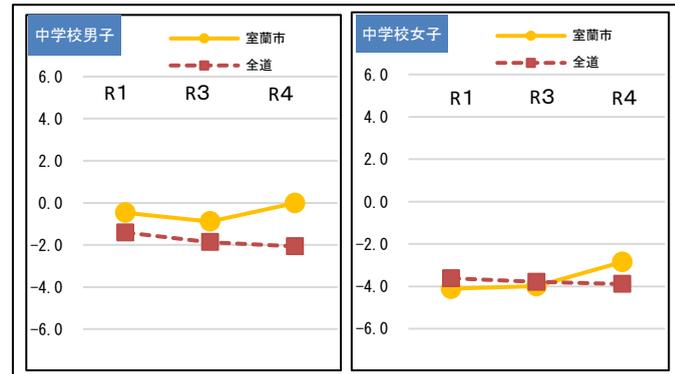
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



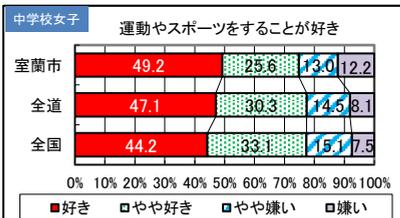
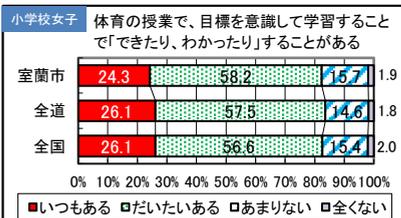
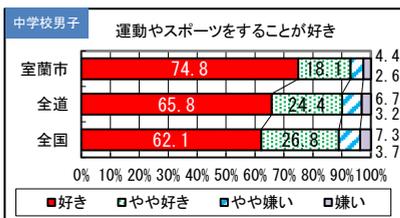
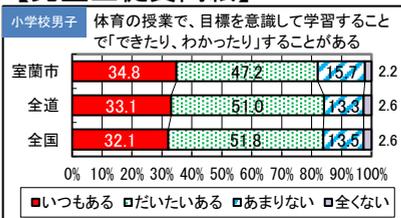
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



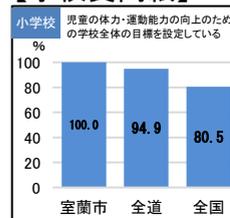
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙】

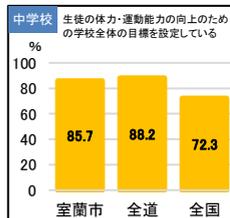


【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定したことにより、体育の授業で、目標を意識して学習することができたり、わかったりすることがある男子児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。



＜中学校＞  
各学校において、生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定したことにより、男女ともに体力合計点が高くなってきたと考える。

【室蘭市の体力向上策】

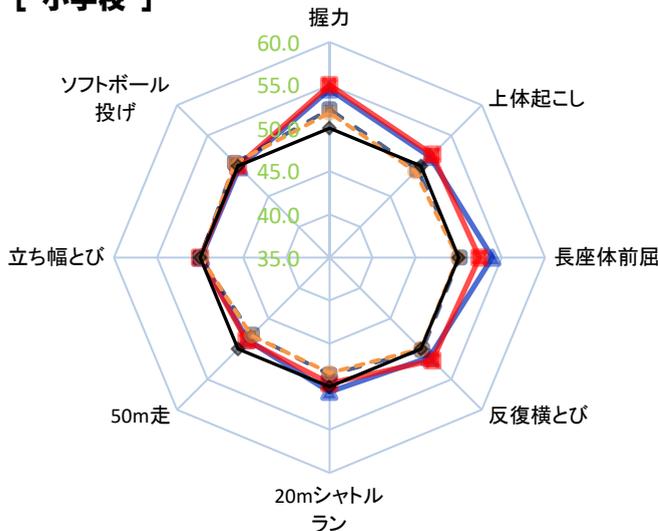
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 各校の体力向上プランを基に小・中学校9年間を見通した子どもたちの体力向上、運動習慣の定着

■ 苫小牧市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校23校・児童数1466名、中学校16校・生徒数1461名)

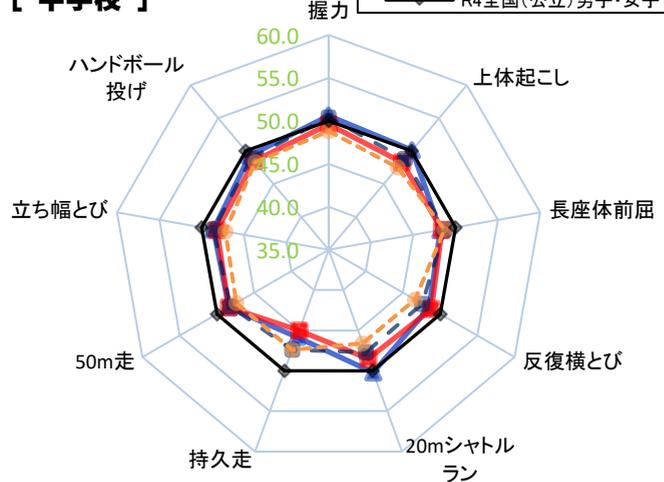
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

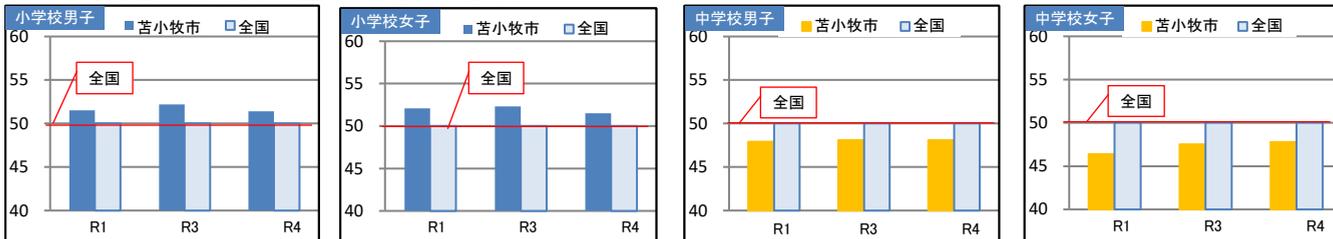
【小学校】



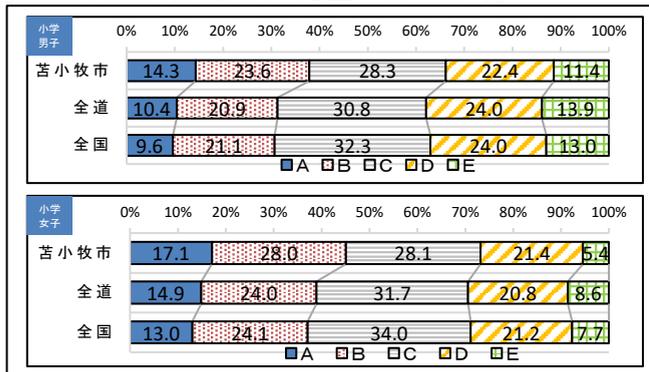
【中学校】



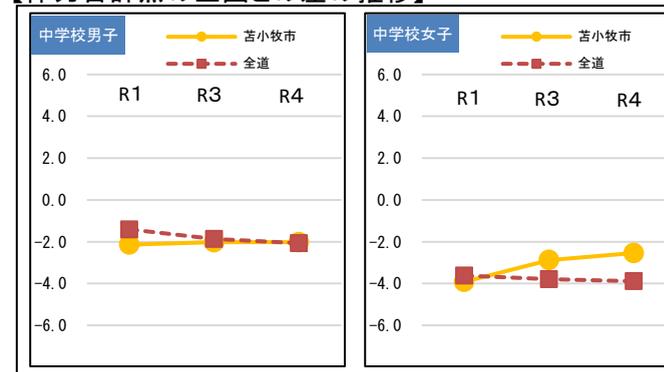
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



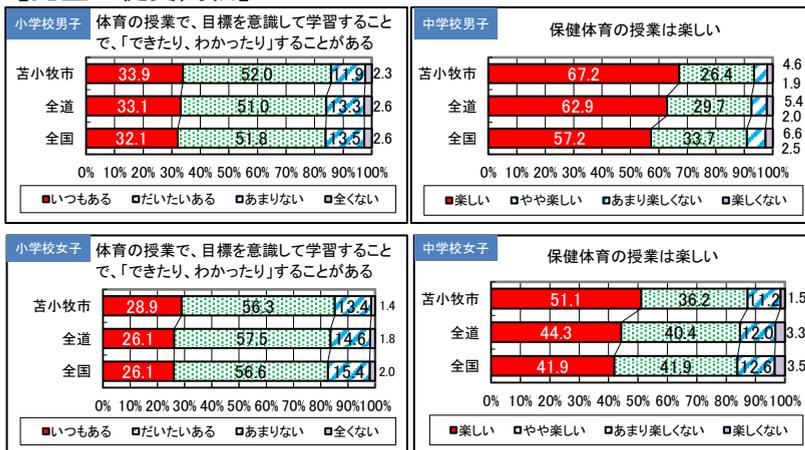
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
各学校において、体育授業で、児童同士で話し合う活動を取り入れたことにより、男女ともに体力合計点総合評価のA層の児童が増加したと考える。

＜中学校＞  
各学校において、調査結果を踏まえて年間指導計画の改善に反映したことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒が増加し、女子の体力合計点も高くなってきたと考える。

【苫小牧市の体力向上策】

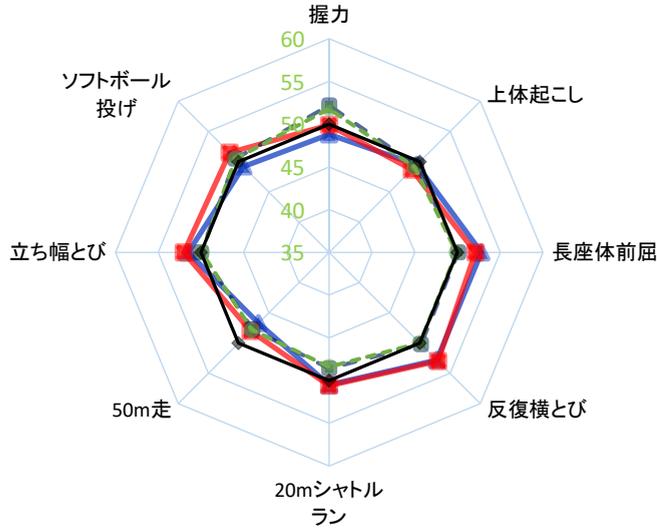
- ◎ 子どもたちが目標を持って積極的に運動するための「心と体の育成プラン」に基づく取組の推進
- ◎ 体力向上に向けた効果的な指導を行っている学校の実践事例の周知及び普及

■ 登別市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校8校・児童数312名、中学校5校・生徒数297名)

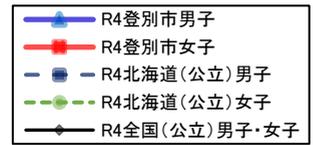
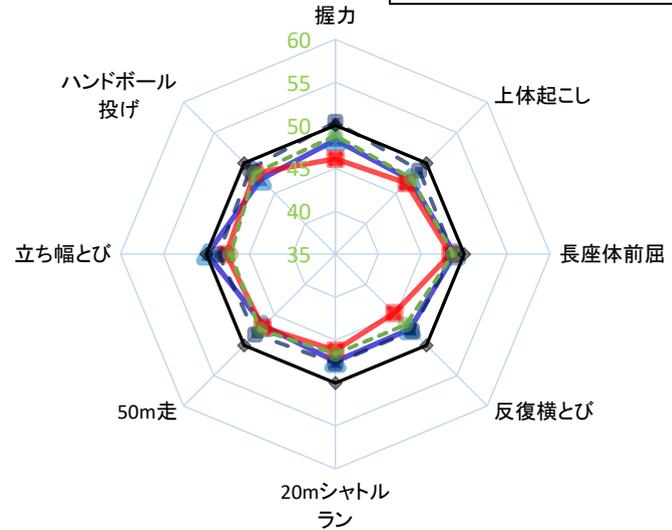
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

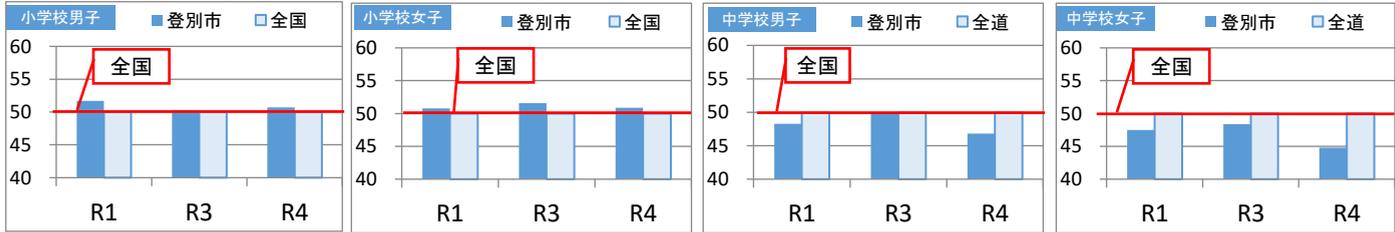
【小学校】



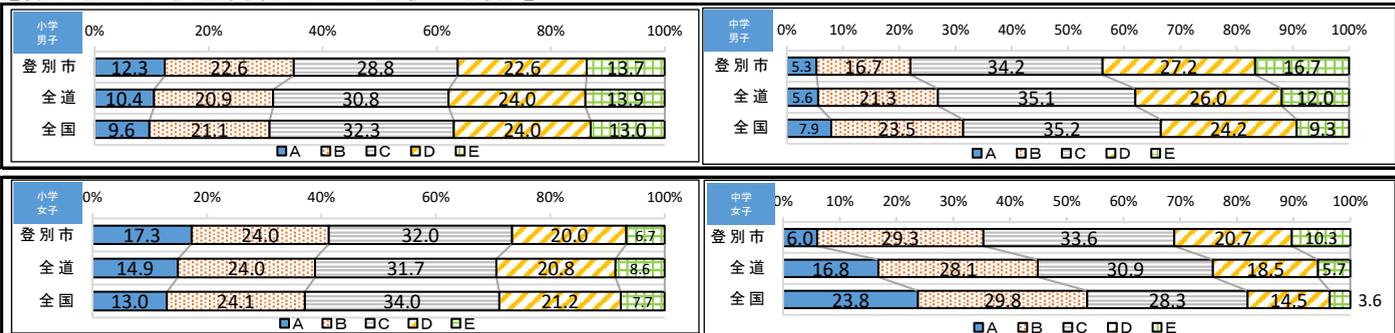
【中学校】



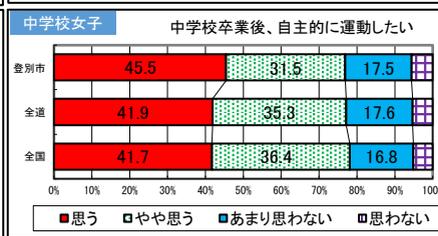
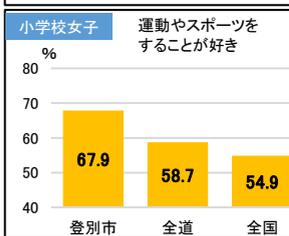
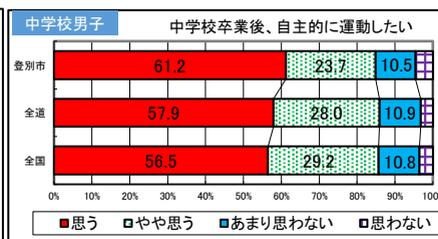
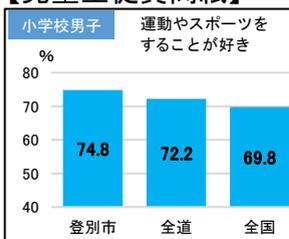
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



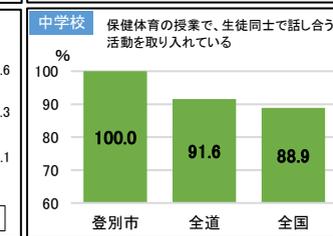
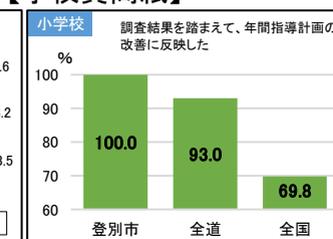
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映したことにより、男女ともに運動やスポーツをすることが好きと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、保健体育の授業で、生徒同士で話し合う活動を取り入れたことにより、男女ともに中学校卒業後、自主的に運動したいと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

【登別市の体力向上策】

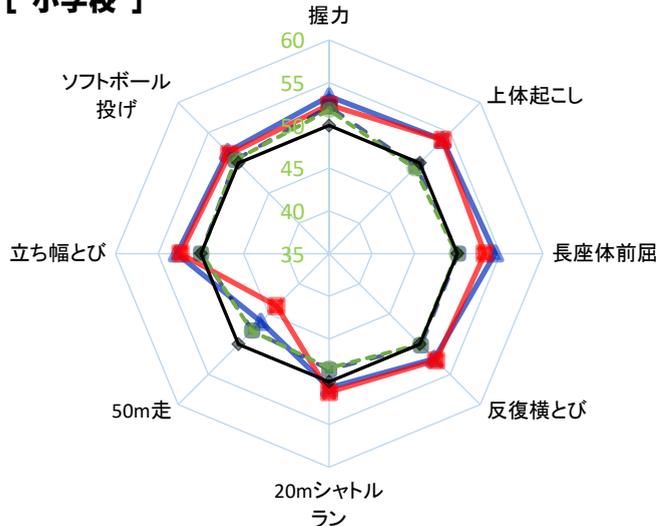
- 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- スポーツ指導員の派遣等を通じた学校における体育指導の充実や運動の習慣化

■ 伊達市内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校7校・児童数246名、中学校4校・生徒数229名)

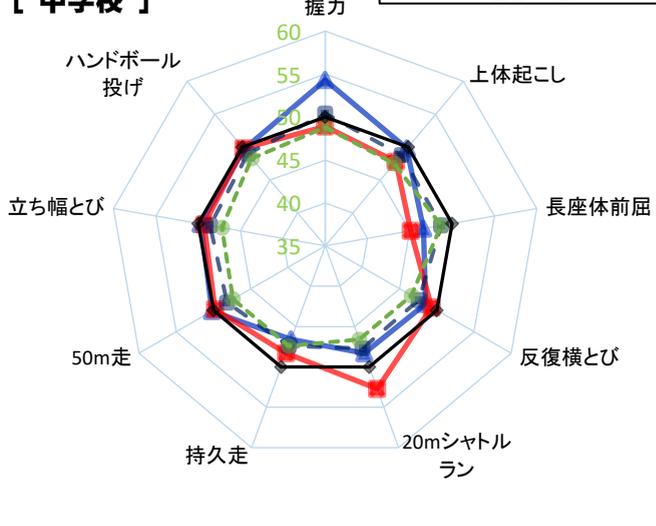
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

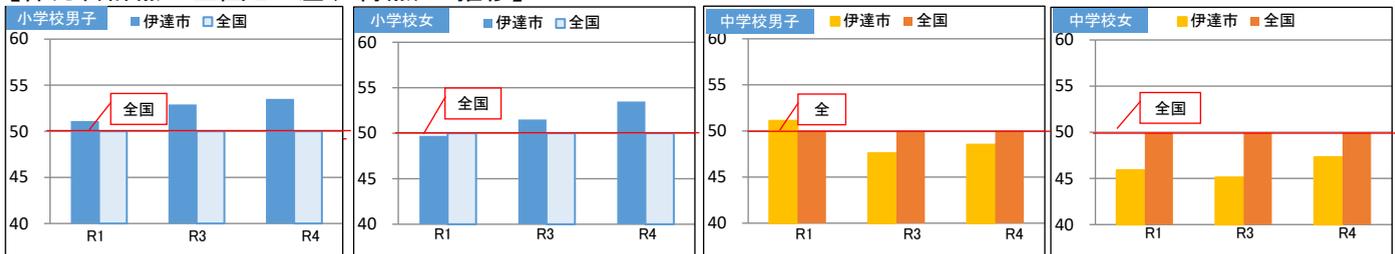
【小学校】



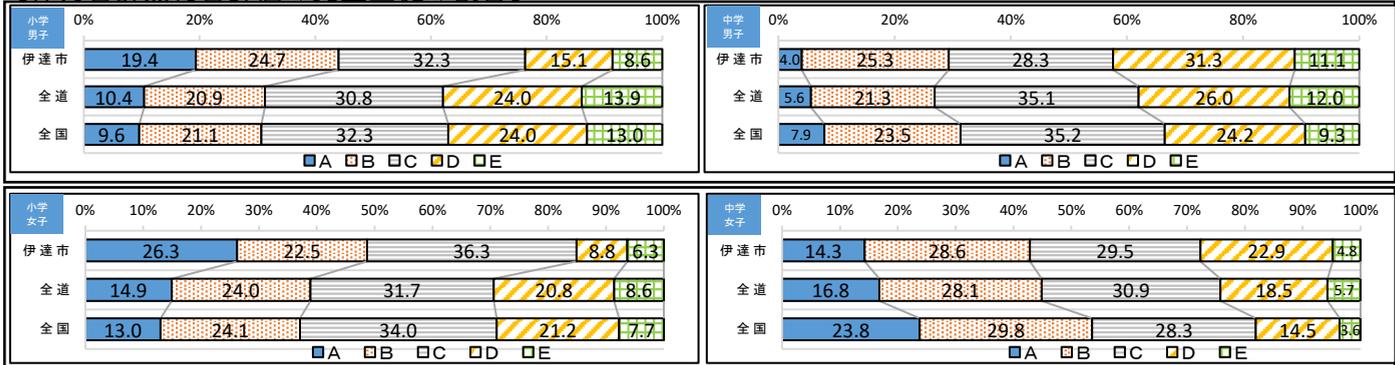
【中学校】



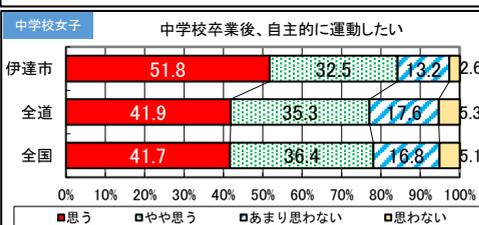
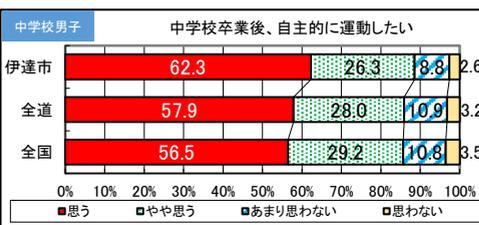
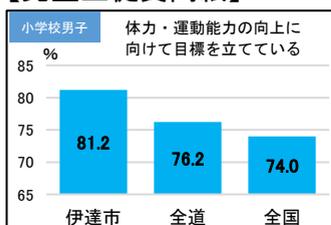
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



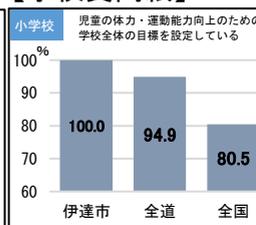
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定したことにより、男女ともに、体力・運動能力向上の目標を立てている児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。



＜中学校＞  
全ての学校において、運動やスポーツが苦手な傾向がある生徒向けの取組、または能力差に応じた取組を行ったことにより、男女ともに、中学校卒業後、自主的に運動したいと回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

【伊達市の体力向上策】

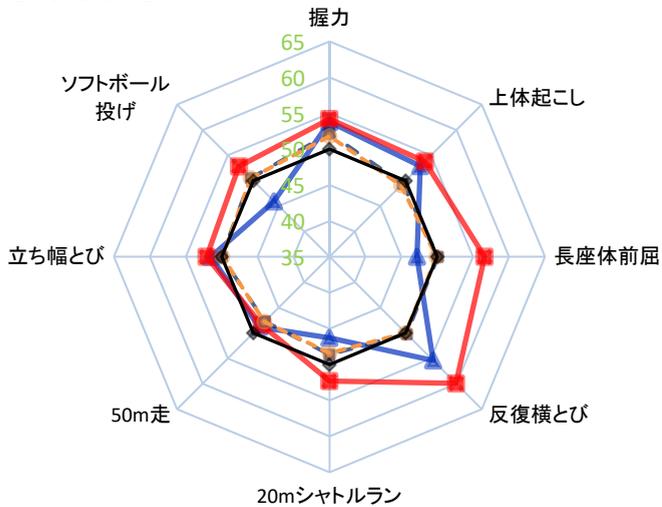
- ◎ 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」や「伊達市体カテスト」の結果を踏まえた体力向上プランの確立
- ◎ 運動部活動の地域移行を含めた、地域における新しいスポーツ環境の構築

■ 豊浦町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校3校・児童数22名、中学校1校・生徒数17名)

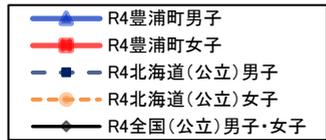
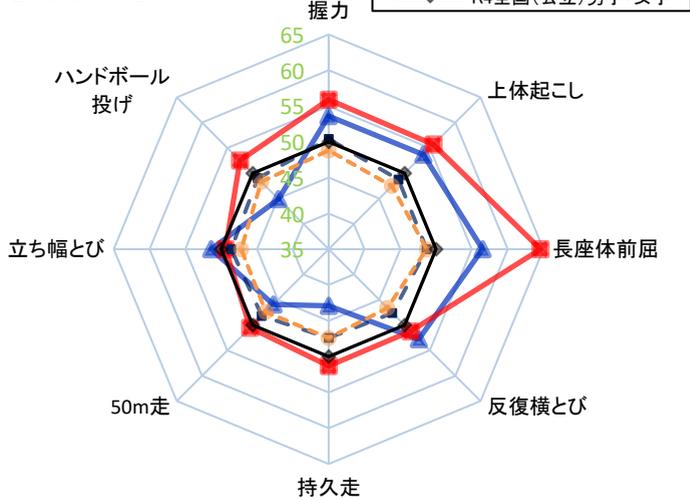
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

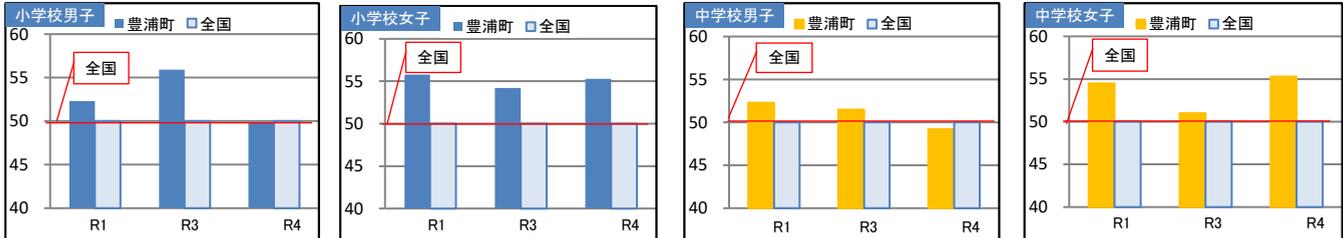
【小学校】



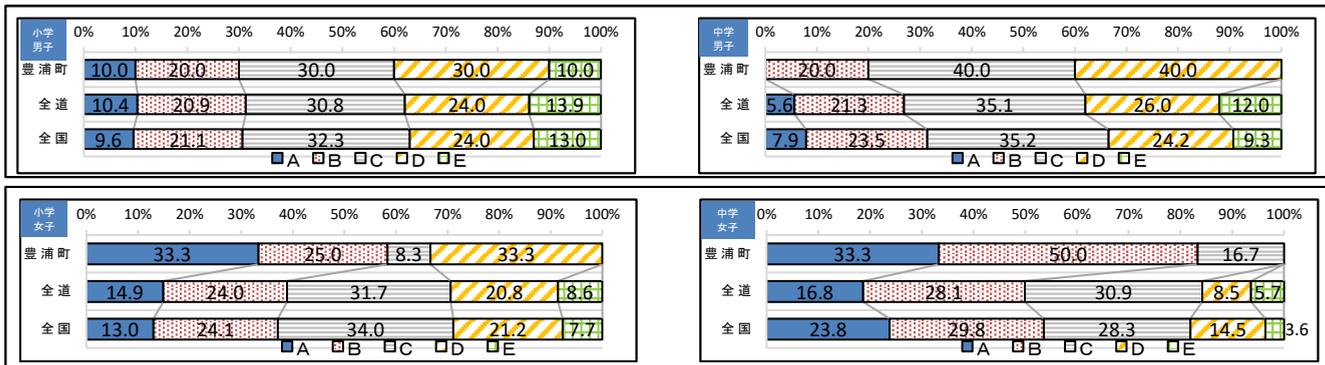
【中学校】



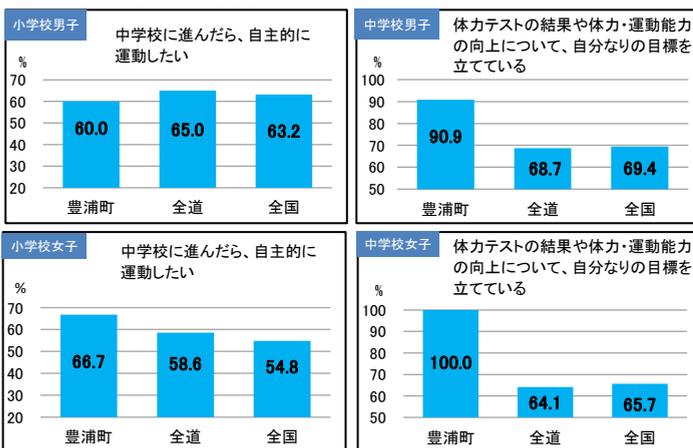
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、これまでの調査結果を踏まえて、授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、女子の体力合計点総合評価のA層の児童の割合が全国を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、これまでの調査結果を踏まえて、授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、女子の体力合計点総合評価のA層の生徒が全国を上回ったと考える。

【豊浦町の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの結果分析に基づく体育科・保健体育科の授業改善及び課題を踏まえた体力づくりの取組の推進
- ◎ 児童生徒の運動習慣定着を図ったスポーツ教室等の企画・実施

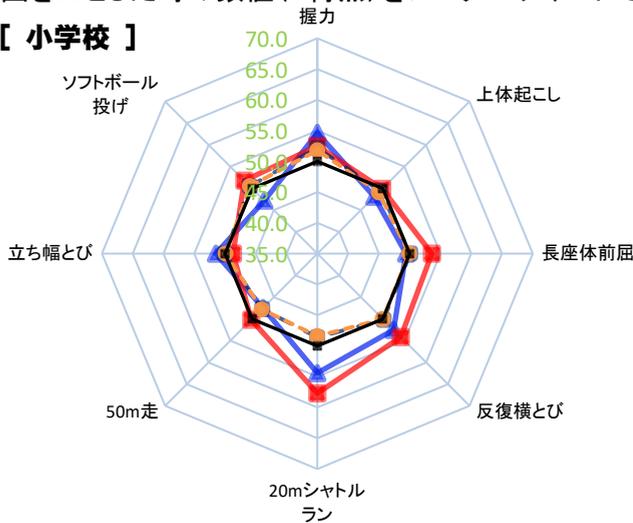
■ 壮警町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数16名)

【各種目の状況】

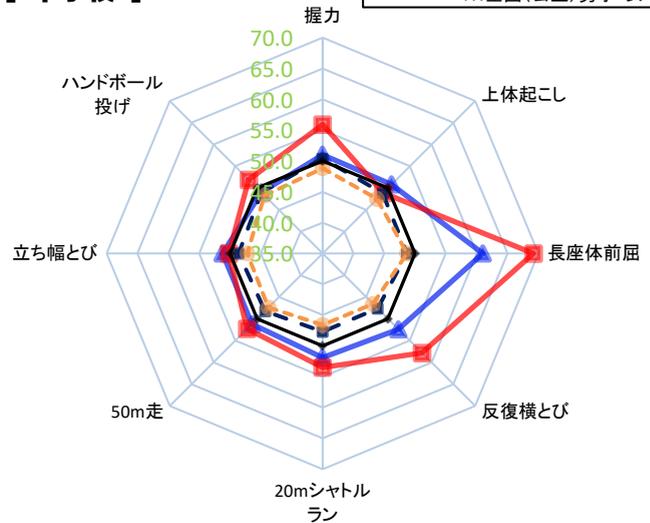
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



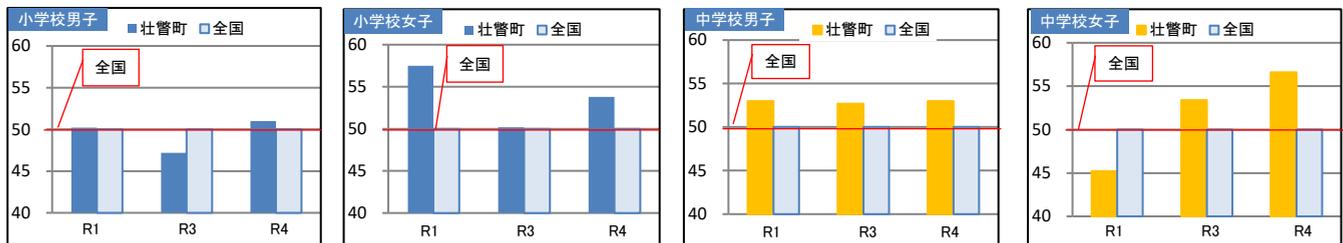
【小学校】



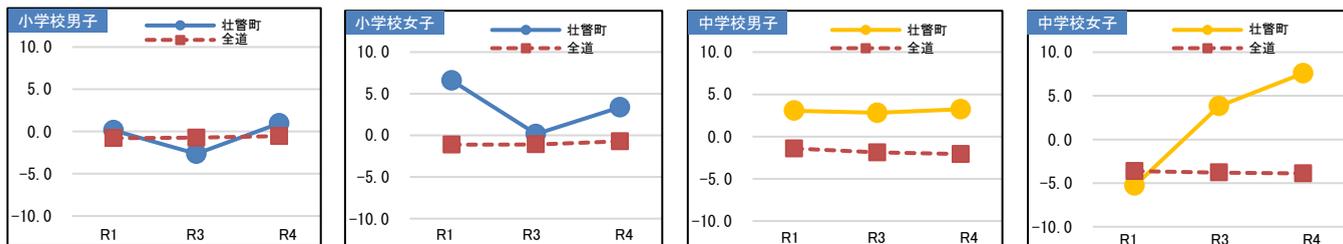
【中学校】



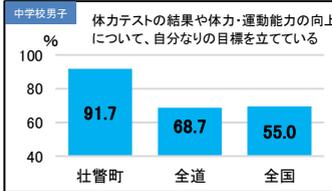
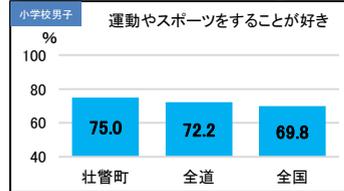
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



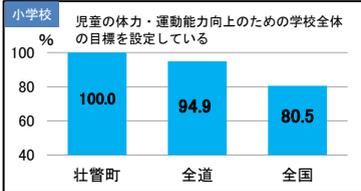
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



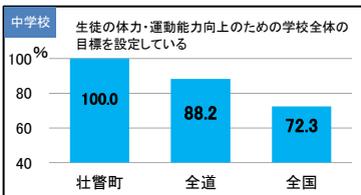
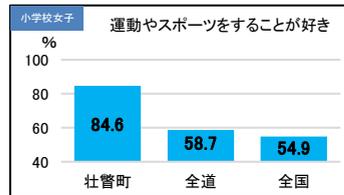
【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
全ての学校において、児童の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定したことにより、男女ともに体力合計点が全国及び全道を上回ったと考える。

<中学校>  
全ての学校において、生徒の体力・運動能力向上のための学校全体の目標を設定したことにより、男女ともに体力合計点が全国及び全道を上回ったと考える。



【壮警町の体力向上策】

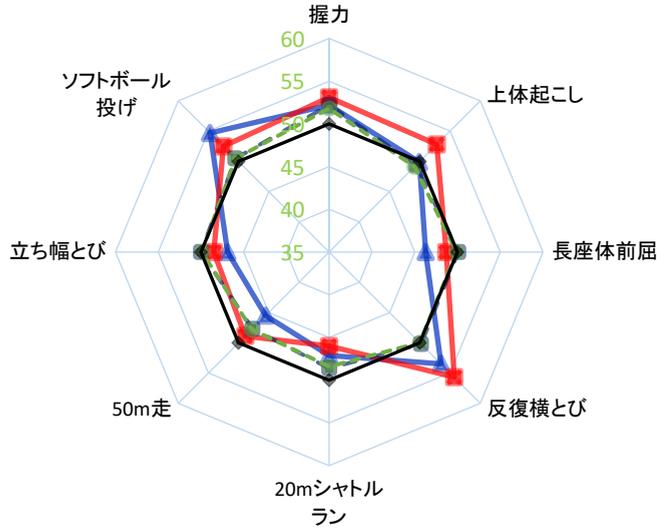
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の推進
- ◎ 少年団活動やスポーツクラブ等、地域と連携した体力・運動能力の向上

■ 白老町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校4校・児童数68名、中学校2校・生徒数76名)

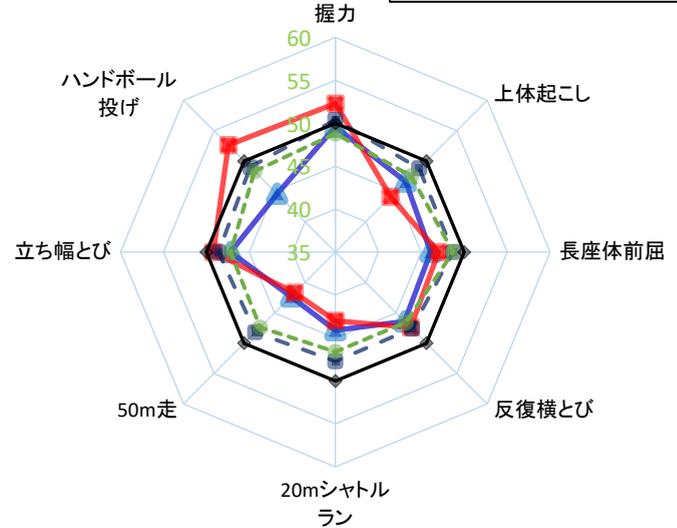
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

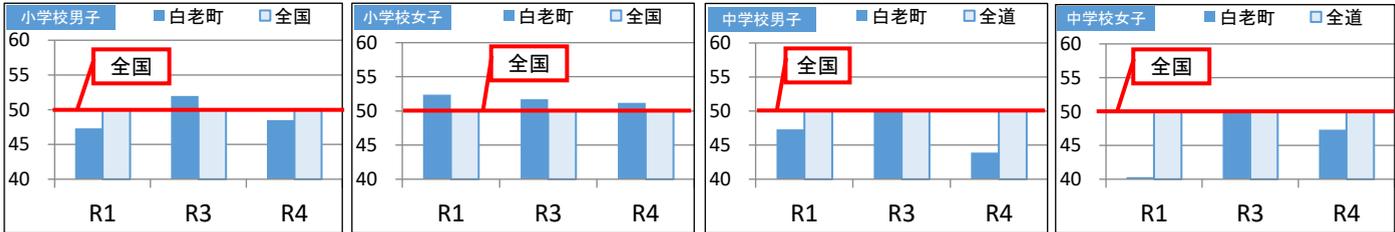
【小学校】



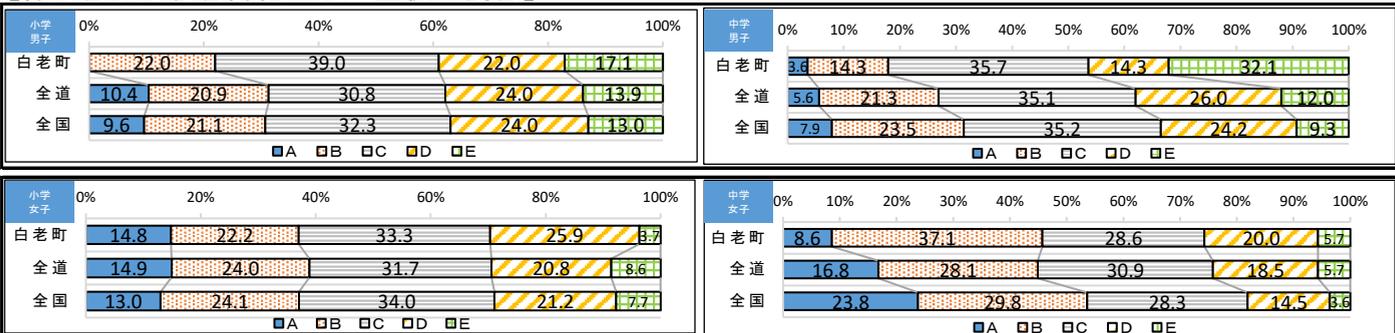
【中学校】



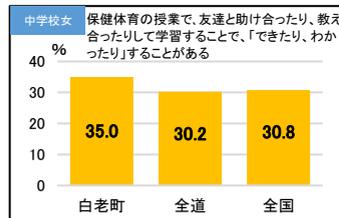
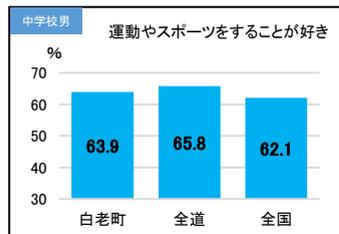
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



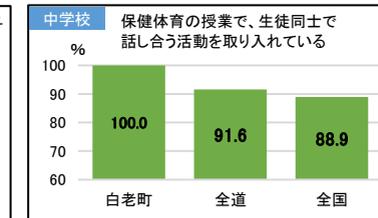
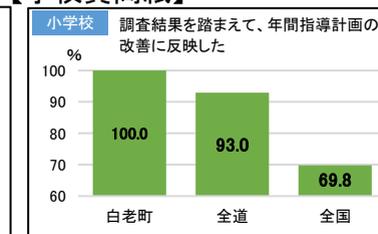
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映したことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、保健体育の授業で、生徒同士で話し合う活動を取り入れたことにより、友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した女子生徒の割合が全国を上回ったと考える。

【白老町の体力向上策】

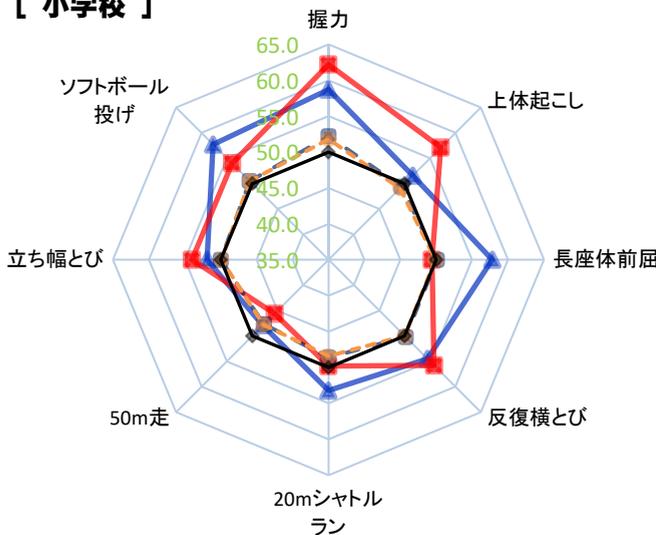
- 各学校における体力向上に向けた一校一実践の取組及び体育科や保健体育科の授業の充実
- 体育協会や町内のスポーツ団体と連携した体力向上につながるスポーツ団体活動の積極的な周知

■ 厚真町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校2校・児童数33名、中学校2校・生徒数42名)

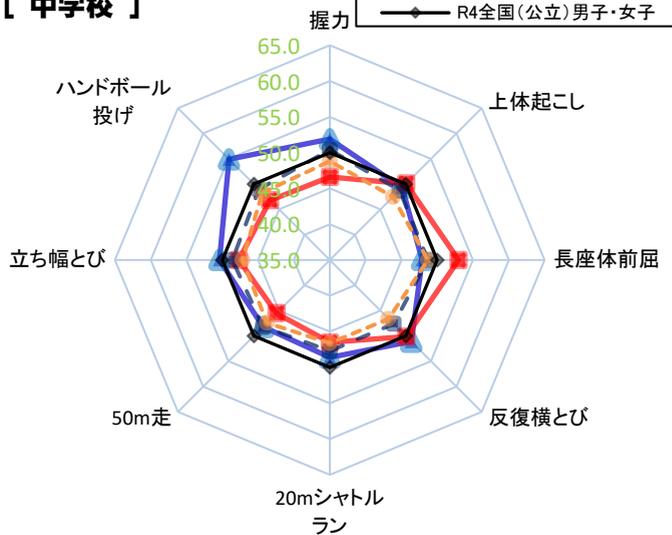
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

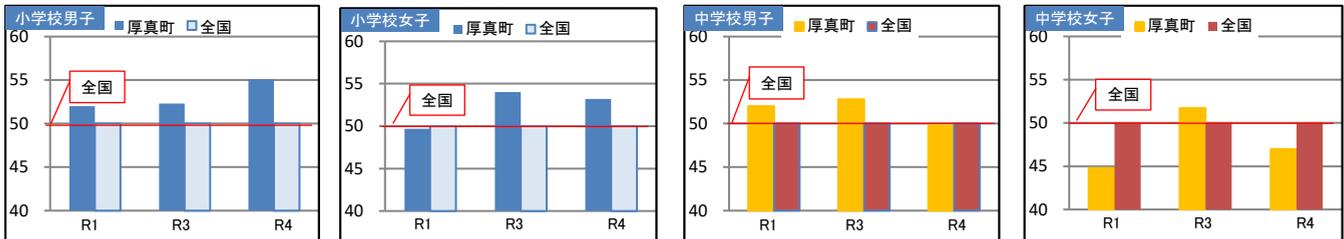
【小学校】



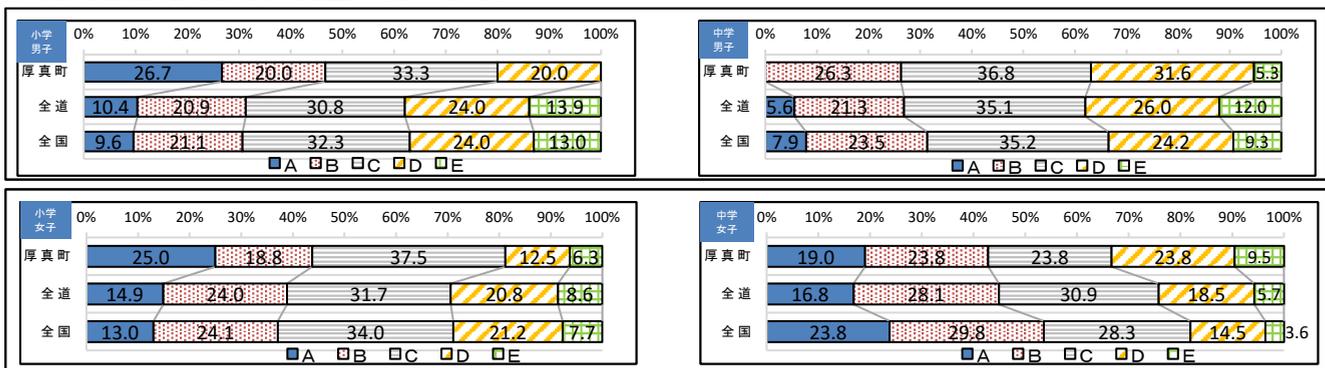
【中学校】



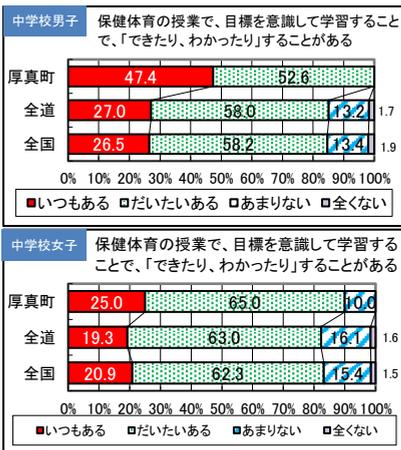
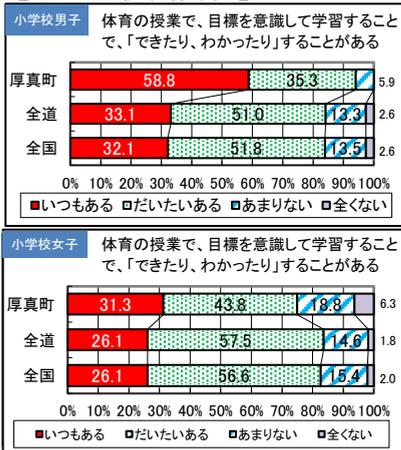
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



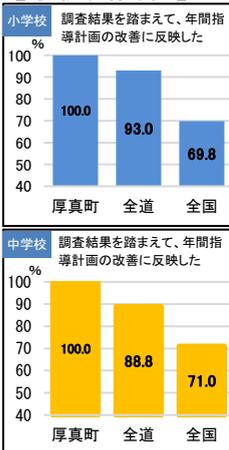
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>  
全ての学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映したことにより、男女ともに体力合計点総合評価のA層の児童が増加したと考える。

<中学校>  
全ての学校において、調査結果を踏まえて、年間指導計画の改善に反映したことにより、男女ともに保健体育の授業で、目標を意識して学習することで、「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

【厚真町の体力向上策】

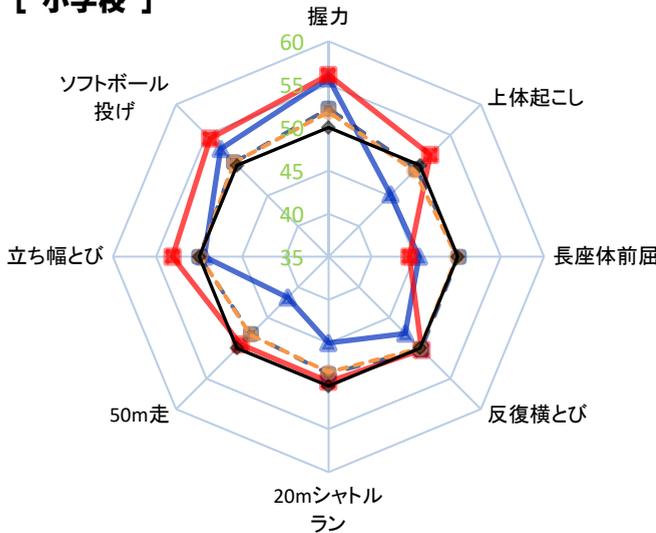
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 体育授業、部活動、休み時間や放課後活動の工夫など、学校、家庭、地域と連携した取組の充実

■ 洞爺湖町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数38名、中学校2校・生徒数46名)

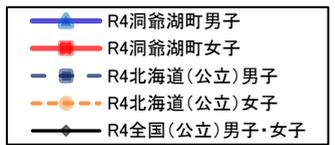
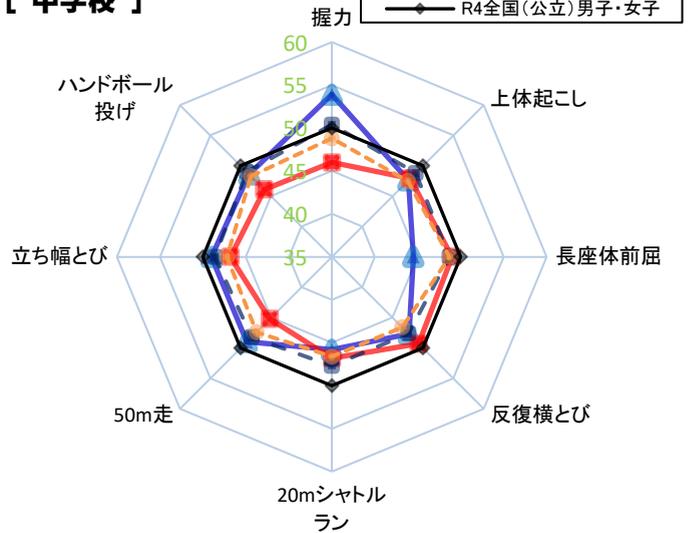
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

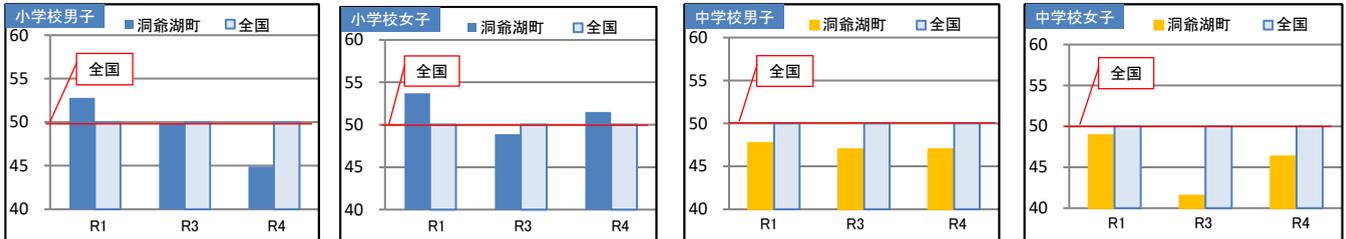
【小学校】



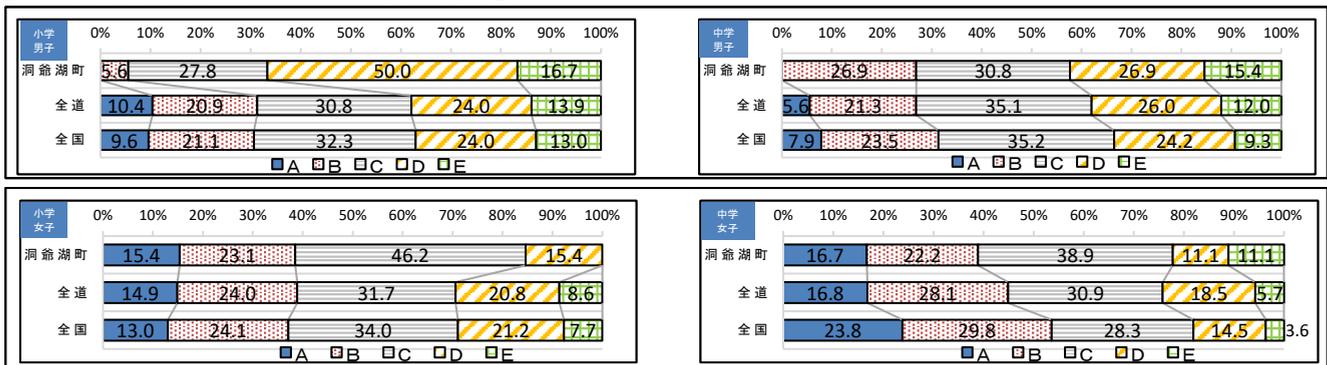
【中学校】



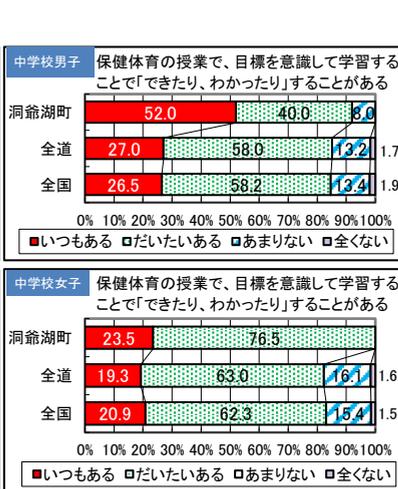
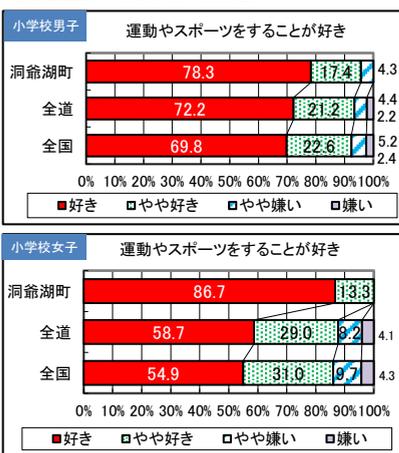
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、体力・運動能力の向上に係る取組を行ったことにより、男女ともに体を動かすことが好きな児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、保健体育の授業で目標を生徒に示す活動を取り入れたことにより、男女ともに目標を意識して学習することがある生徒が全国を上回ったと考える。

【洞爺湖町の体力向上策】

- ◎ 新体力テストの結果を踏まえた体育科、保健体育科の授業改善及び各学校における体力向上の取組の推進
- ◎ 関係団体との連携による体力向上や運動習慣確立に向けた取組の推進

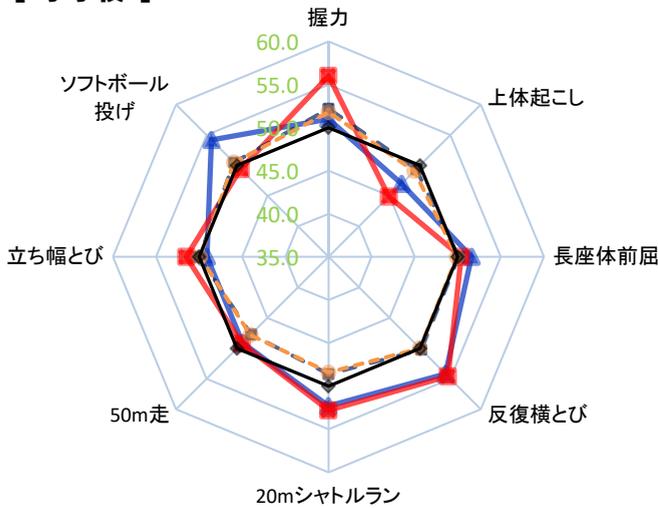
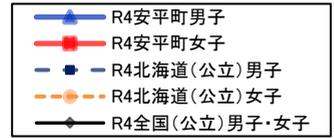
■ 安平町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校4校・児童数43名、中学校2校・生徒数50名)

【各種目の状況】

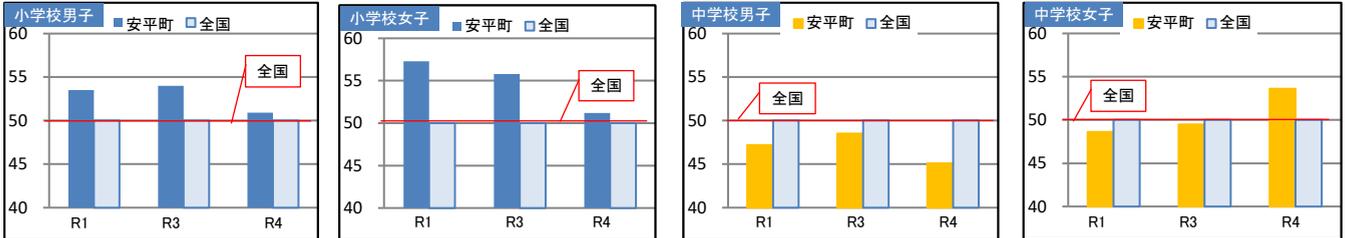
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

【小学校】

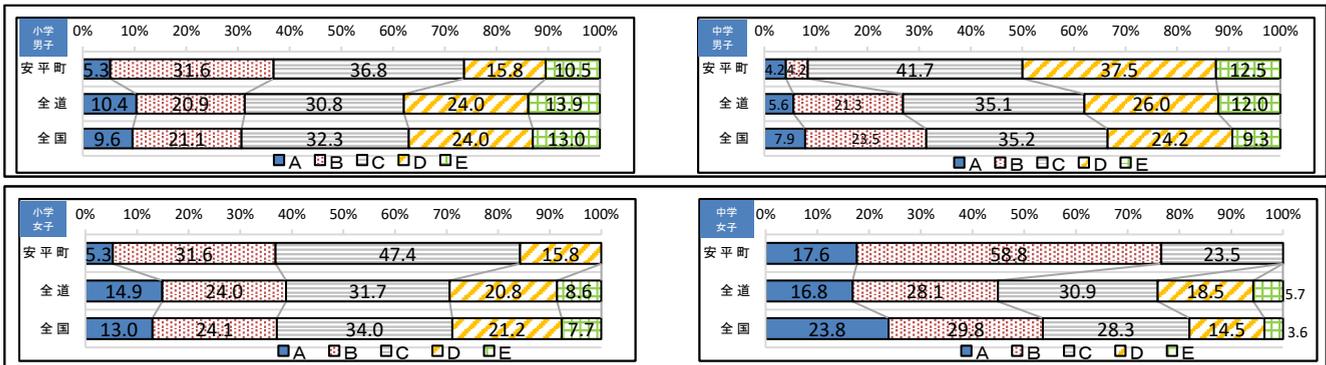
【中学校】



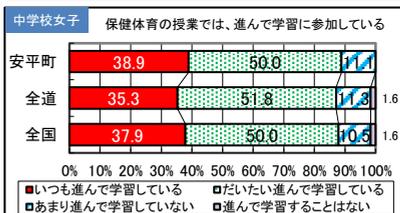
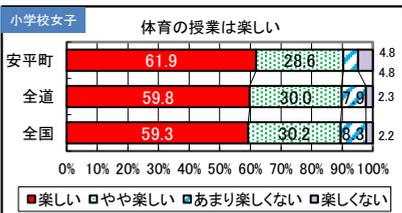
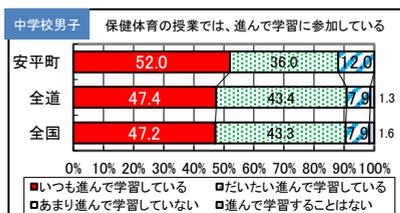
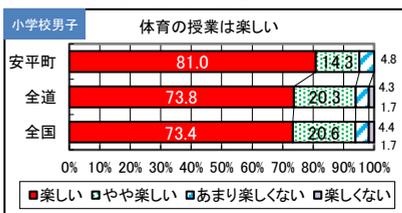
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



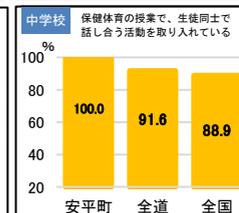
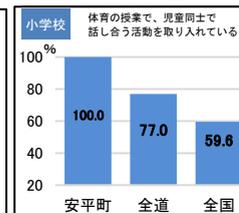
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、体育の授業で児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、男女ともに体力合計点が全国を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、保健体育の授業で生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、女子の体力合計点が全国を上回ったと考える。

【安平町の体力向上策】

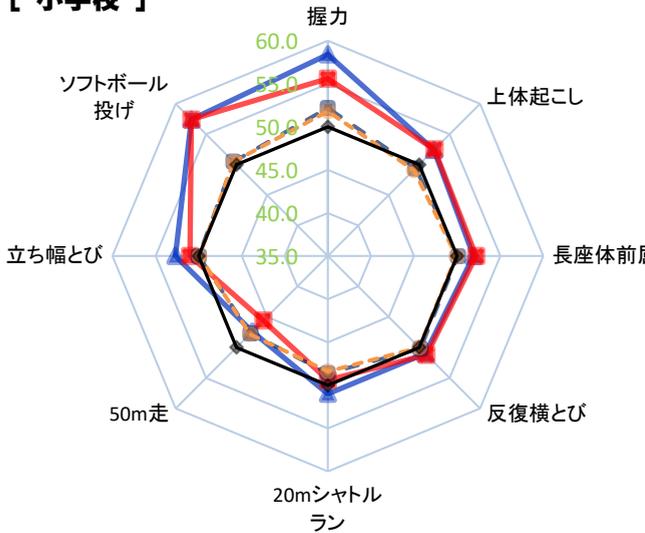
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ事業や運動教室、各種スポーツ大会等民間企業と連携した取組の推進

■ むかわ町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数54名、中学校2校・生徒数45名)

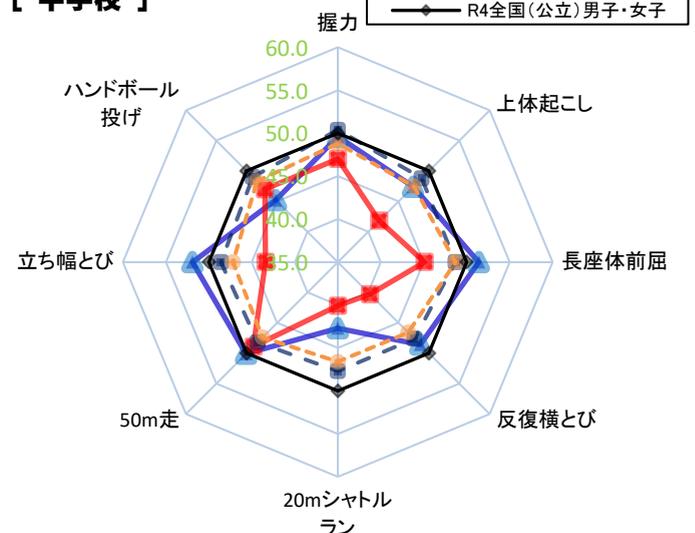
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

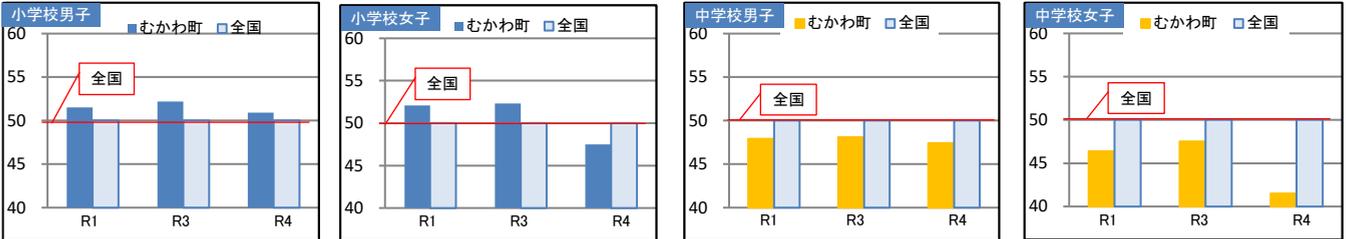
【小学校】



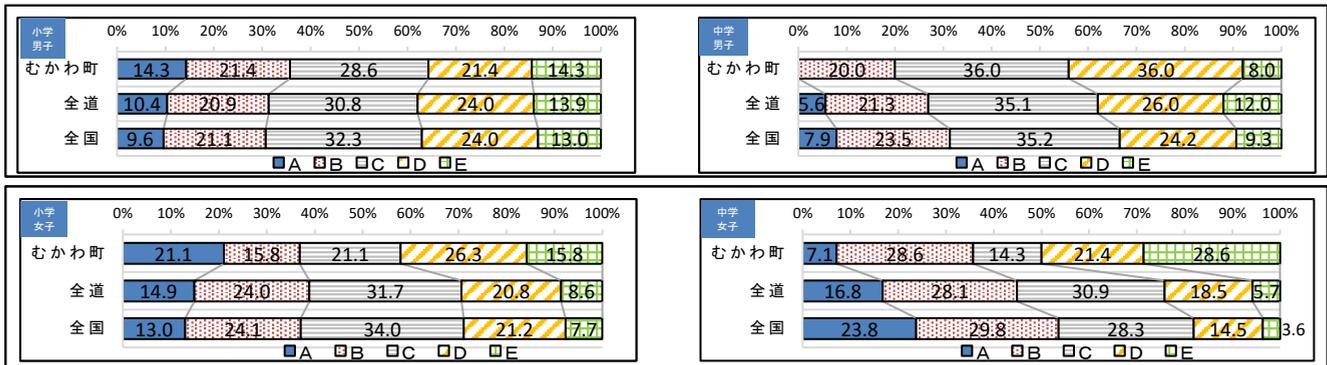
【中学校】



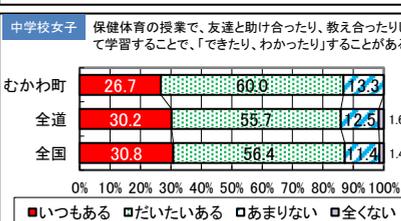
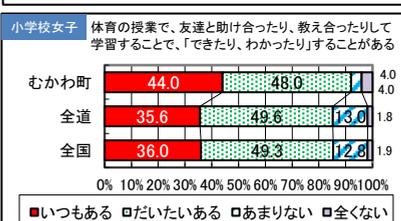
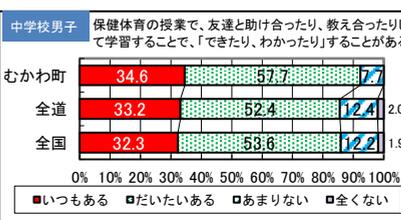
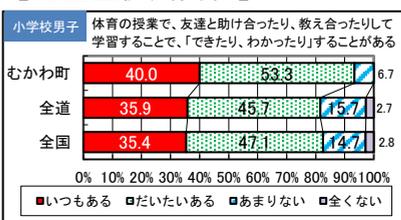
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



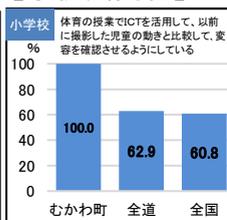
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞  
全ての学校において、以前に撮影した児童の動きと比較して、変容を確認させたことにより、男女ともに体力合計点総合評価のA層の児童の割合が全国及び全道を上回ったと考える。

＜中学校＞  
全ての学校において、保健体育の授業の目標を生徒に示す活動を取り入れたことにより、保健体育の授業で、友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」と、回答する男子生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考える。

【むかわ町の体力向上策】

- ◎ 学校や放課後児童クラブ等におけるコーディネーショントレーニングの活用
- ◎ どんす子元気アップチャレンジの取組や、町主催の体力・運動能力に関する行事への参加促進